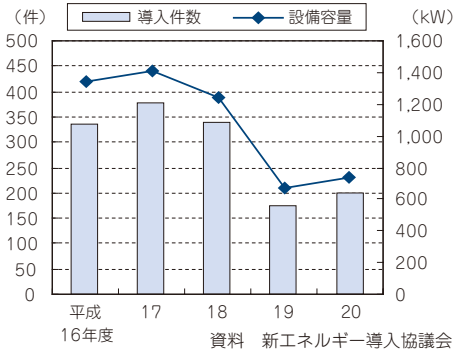
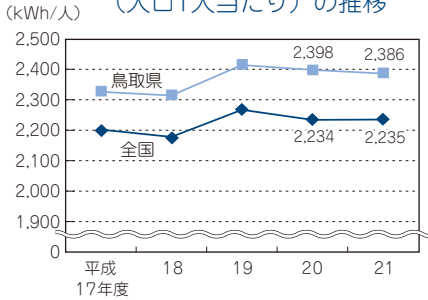


住宅用太陽光発電導入件数
及び設備容量の推移



※平成16年度までは住宅用太陽光発電導入補助促進事業実績、平成17から19年度は太陽電池メーカー11社の販売実績、平成20年度はJPEAから提供された販売実績による。

使用電力量（電灯）
（人口1人当たり）の推移



資料 電気事業連合会「電気事業便覧」、中国電力株式会社 総務省「国勢調査」、「人口推計」

（電 気）

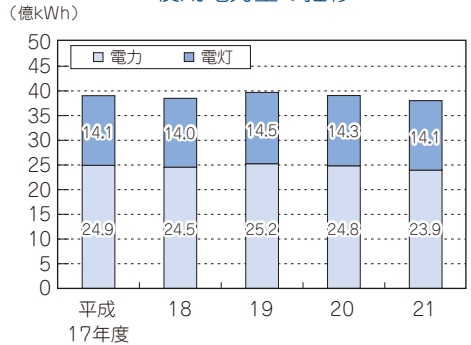
平成16年度から平成20年度までの新エネルギー導入協会の資料による住宅用太陽光発電導入件数及び設備容量の推移を見ると、平成18、19年度は減少傾向となっていました、平成20年度は増加に転じました。

一方、人口1人当たりの使用電力量（電灯）を見ると、全国より高い水準で推移しており、平成21年度は、前年比12kWh微減の2,386kWhとなっています。

（水 道）

平成17年から平成21年までの水道統計による水道普及状況を見ると、平成21年の普及率は97.3%で、平成17年と比べ、0.1ポイントの上昇となっています。

使用電力量の推移



資料 中国電力株式会社

水道普及状況（各年3月末）

単位：所・人

年・区分		上水道	簡易水道	専用水道	計	普及率
平成17年	施設数	15	213	34	262	—
	給水人口	489,582	105,405	4,748	599,735	97.2%
平成18年	施設数	14	206	35	255	—
	給水人口	487,450	104,212	4,960	596,622	97.2%
平成19年	施設数	14	206	36	256	—
	給水人口	485,963	103,227	4,928	594,118	97.3%
平成20年	施設数	14	203	36	253	—
	給水人口	487,218	98,136	4,386	589,740	97.3%
平成21年	施設数	14	202	35	251	—
	給水人口	485,303	96,315	4,105	585,723	97.3%

注）普及率は、住民基本台帳に対する割合である。

資料 県水・大気環境課「水道統計」